

ゆい! のひろば



宮古島市教育委員会
広報誌

第63号

2023/6/1発行

特集

令和5年度教育費当初予算について



CONTENTS



コミュニティ・スクールの導入



パニパニ☆スクール

福嶺小学校 IT部で絵本づくり完成!



図書館のお知らせ



連載 文化財を巡る

「宮古島市の住民避難壕」



みゅーじあむニュース

・博物館のお知らせ



Topics

- ・平良中男子卓球部 九州大会出場決定
- ・「いかのおすし」筆記用具贈呈
- ・「交通安全マスコット」贈呈
- ・「クバの絵本」贈呈



特集

令和5年度教育費予算について

令和5年度宮古島市一般会計予算は、昨年度比で約0.04%増の376億9000万円となりました。

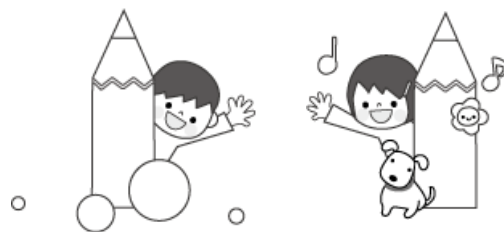
そのうち教育費は、全体の約9.4%を占める35億3836万円で、前年度に比べ2億2231万円の増額となっております。

教育費関連の主な事業として、学校教育における情報化活用能力育成のための「宮古島市次世代教育ICT整備事業」の予算が前年度比で約13%増となっているほか、児童生徒が島外で参加する各種スポーツ・文化大会の渡航費を支援する「選手派遣費補助金」の対象が、島内の県立学校の生徒にも拡充され約54%増の計上となっております。学校施設の整備に関しては「西辺中学校校舎改築事業」が2億4101万円、「平一小学校屋内運動場改修事業」が1億5737万円となっております。このほか、学校運営への保護者や地域住民等の参画を促進する機関として段階的に導入を進めている「学校運営協議会事業」や八重干瀬及び周辺地域の国定公園等への指定に向けた「八重干瀬及び周辺地域自然環境保全活用促進事業」、電子図書館サービスを実施する「電子図書館事業」などの予算が計上されています。

宮古島市一般会計 当初予算額

376億9000万円

(前年度比0.04%増)



そのうち教育費は…



35億5836万円

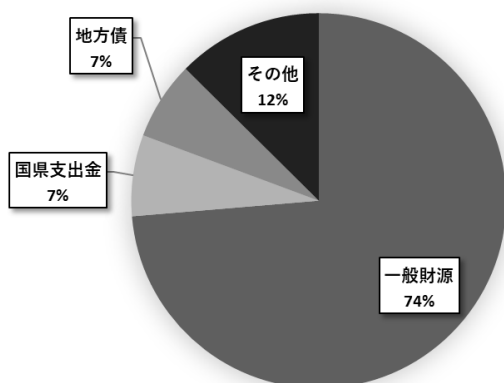
(前年度比7.3%増)

.....
教育部 27億8198万円(前年度比26.1%増)

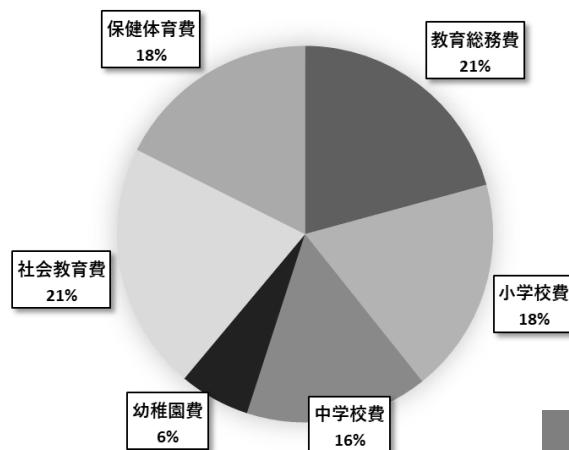
生涯学習部 7億7638万円(前年度比13.3%減)

教育費予算分類

教育費財源別内訳



教育費項目別内訳



令和5年度 主な事業

選手派遣補助金交付事業

5,903万円

小中学校・県立学校に通う児童生徒が文化・スポーツの成果を発揮する場に積極的に参加できるよう、島外で開催される各種大会への派遣に係る渡航費を支援する。

電子図書館事業

506万円

市民の生涯学習環境や児童生徒の学びの環境の充実を図るため、スマートフォンやタブレット・パソコンでいつでもどこでも利用できる電子図書館サービスを実施する。

宮古島市次世代教育ICT整備事業

20,203万円

GIGAスクール構想の実現と、宮古島市教育情報化推進計画に基づく情報活用能力を備えた人材育成のため、ICT支援員の確保やソフトウェアの充実等、必要な環境整備に取り組む。

文化振興事業

475万円

市民が求める文化活動に柔軟に対応できるよう、文化団体への支援を行うとともに、「文化芸術の振興拠点」としての活用体制の構築検討を進める。

学校管理施設改修事業

3,226万円

安心安全な教育環境の充実を図るため、幼稚園・小学校・中学校の危険箇所の改良・修繕、消防用設備の修繕を実施する。

八重干瀬及び周辺地域自然環境保全活用促進事業

3,927万円

八重干瀬及び周辺地域の国立公園等への指定に向けて、自然環境調査を行う。

平一小屋内運動場改修事業

15,737万円

築30年が経過し、建物の経年劣化により雨漏りや床の腐食が発生しているため、全面的な改修工事を実施し施設の安全性の確保及び建物の長寿命化を図る。

博物館運営事業

3,251万円

宮古の自然、歴史等の郷土資料の収集や調査研究を行い、その成果等を子ども博物館や企画展などの開催により広く公開する。

西辺中学校舎改築事業

24,101万円

築39年が経過し、建物の経年劣化による老朽化が進んでおり建て替えが急務である。



大城裕子教育長 新年度のあいさつ

平素より、宮古島市の教育の推進にご尽力いただき、心より感謝申し上げます。

2020年1月から続いたコロナ禍もようやく収束し、WHOは、『国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態』の宣言を終了。新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けも2類から5類へ移行しました。宣言の終了、5類への移行により、気持ちも緩みがちですが、新型コロナウイルスの危険が去ったわけではないということを心に留め、学校においては引き続き子どもたちの安心安全を第一に臨機応変に対応して頂くと同時にご家庭におけるご協力もよろしくお願い申し上げます。

しかしながら、多くの制限が解かれ、学校にも地域にも活気が戻り、様々な教育活動や地域行事等が再開され、笑顔の花がそこかしこに咲いています。喜びひとしおです。子どもたちには他の児童生徒や地域の多様な大人達との関わりの中で、さらに大きく成長してほしいと願っています。

さて、宮古島市の教育理念は、「郷土の自然と文化に誇りを持ち、心豊かで、主体性・創造性・国際性に富む人材の育成と生涯学習の振興」です。また、本市は、教育の目標を「『確かな学力』を育み、宮古島の未来の担い手として、時代に対応できる主体性・創造性・国際性に溢れる人材を育成する」としています。予測困難な時代に立ち向かうために必要となる資質・能力を育むために、幾多の困難を乗り越え宮古島を発展させてきた先人達から伝えられた教訓や精神性を「島で育つ子どもたちに身につけてほしい普遍的な力」として大切にしながら、地域や学校の教育活動を推進していきたいと考えています。

○命どう宝（身を守る力・自他を大切にする力） ○アララガマ（粘り強い力・忍耐力） ○ユイマール（共に助け合う力・協働する力・共生する力） ○博愛の心（異質な他者を認める力・多様性を受け入れる力） が身に付けてほしい普遍的な力です。

宮古の各地域の豊かな資源を活かした「地域とともにある学校づくり」には保護者の皆様や地域の皆様のご支援、ご協力が必要です。お力添えをいただきますようお願い申し上げます。

また、「特別支援教育の充実」「幼小中連携」「小中一貫教育の推進」「コミュニティ・スクールの導入」「学校における働き方改革の推進」等の課題にも取り組みます。教育DXの実現へ向けた「学校教育のデジタル化」「ICT環境の整備」にも力をいれると同時に情報モラルも身に付けさせ、「超スマート社会」を生き抜くために必要不可欠なICT活用能力を育みます。

社会教育においては、「人生を創造する」という生涯学習社会の充実を目指し、市民の学習ニーズに対応した生涯学習の振興、教育関連施設の整備・充実、地域文化の保存・継承に加え八重干瀬の保全・活用に向けても引き続き取り組んで参ります。

子どもたちの可能性を引き出し、健やかな成長を支えると同時に市民一人ひとりの心豊かな暮らしの実現に向けて今年度も取り組んで参りますので、引き続きご支援とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

宮古島市教育委員会
教育長 大城 裕子





図書館のお知らせ



利用登録なしで読める「みーやの図書館」のご紹介！

ご自分のパソコンやタブレットで本を借りることが出来る、手軽で便利な「宮古島市電子図書館」。そのなかのサービスのひとつに、市立図書館に利用登録がない方でも本を読むことが出来る「みーやの図書館」があります。

現在閲覧可能なタイトルは「沖縄はどうなる」(下里 恵良・著)や「綾道」(宮古島市教育委員会・編)などです。ぜひ一度ご覧下さい。

【インターネットでのアクセス方法】

- ▶ インターネットで「宮古島市電子図書館」を検索。

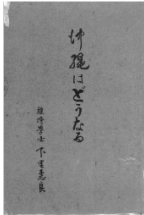


- ▶ こちらのページにアクセスして下さい。



- ▶ 電子図書館ページのなかにあるこちらのコーナーが「みーやの図書館」！

みーやの図書館 ※当館に登録のない方も閲覧可能です

 沖縄はどうなる 下里 恵良	 綾道 砂川・友利コース	 綾道 下地・来間コース	 綾道 平良北コース	 綾道 宮国・新里コース
Windows Mac iOS Android 読む	Windows Mac iOS Android 読む	Windows Mac iOS Android 読む	Windows Mac iOS Android 読む	Windows Mac iOS Android 読む

みーやの図書館 ※当館に登録のない方も閲覧可能ですをもっと見る

8月に「未来創造センターまつり」開催決定！

8月20日(日)に宮古島市未来創造センターにて、初めての試みとなる「未来創造センターまつり」の開催を予定しています。

宮古島出身のフリーアナウンサー垣花正さんと特別ゲストのお二人をお招きしてのトークショーをはじめ、図書館と公民館による様々な催し物を準備して皆様をお待ちしています。どうぞお越し下さい。

□宮古島市全体で未来を担う子供たちの成長を支える仕組みづくり



コミュニティ・スクールの導入について

宮古島市はコミュニティ・スクール(学校運営協議会を設置した学校)を推進します。

コミュニティ・スクールとは、保護者や地域の皆さんが学校の教育活動に参画し、子どものより良い育ちを通して地域の活性化、特色ある学校、地域創りを目指す仕組みです。

宮古島市立の小中学校では、今年度(令和5年度)から導入を開始し、令和8年度までには、全ての小中学校でコミュニティ・スクールの設置に向けて取組を進めます。

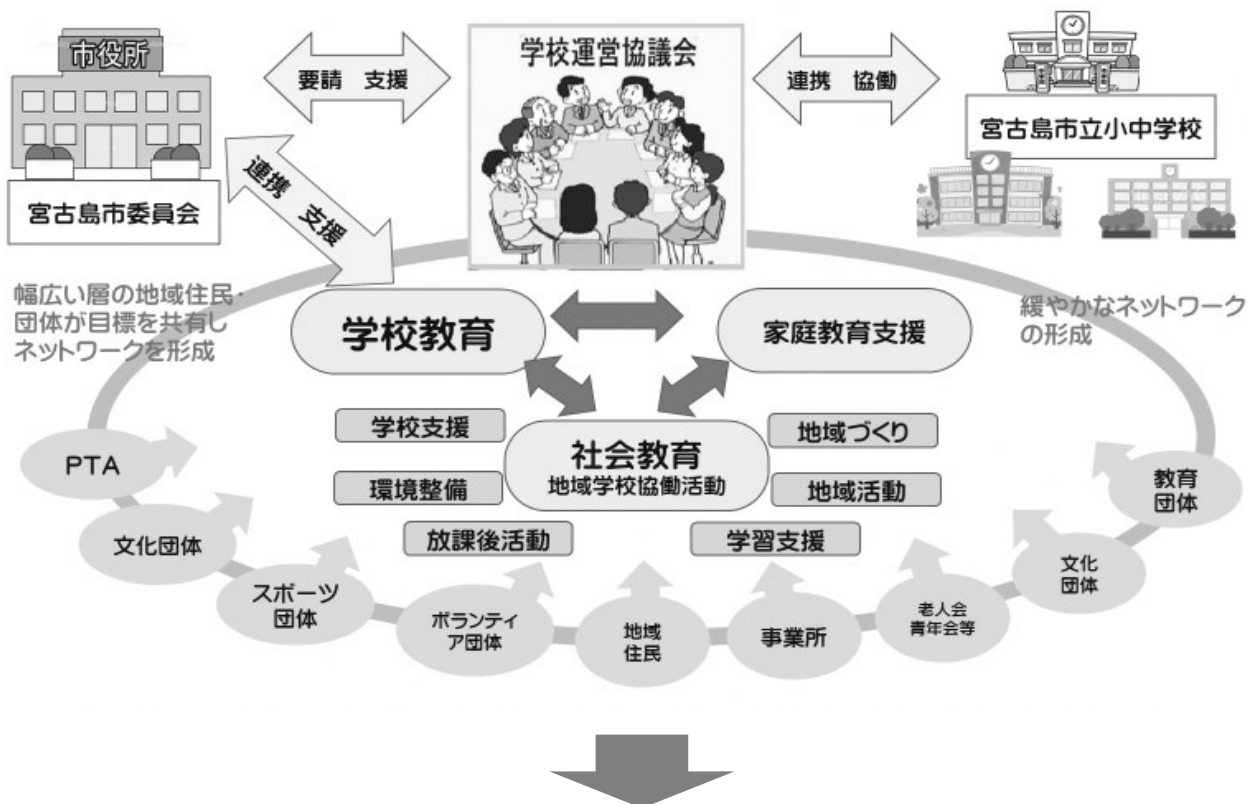
本市のめざすコミュニティ・スクールでは、各中学校区に「学校運営協議会」を設置し、小中連携を推進すると共に学校と地域で目指す子ども像(資質能力)を共有し、学校運営に必要な支援について、熟議を深め、連携・協働のもと推進します。

【学校運営協議会の主な役割】

- 校長が作成する学校運営の基本方針を承認する。
- 学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べることができる。
- 学校や地域の課題を共有し連携・協働して取り組むことを協議する。



【宮古島市立小中学校コミュニティスクールイメージ図】



地域とともにある
学校への転換

子どもも大人も学び合い
育ち合う教育体制の構築

学校を核とした
地域づくりの推進

宮古島市における学校運営協議会の設置について

○小学校と中学校との円滑な接続・連携を図るとともに、学校を核とした地域の教育力を高めるという観点から中学校区に一つの学校運営協議会の設置を推奨する。

【小中一貫型】

池間小中 伊良部島小中(結の橋学園)

小学校【学校運営協議会】中学校

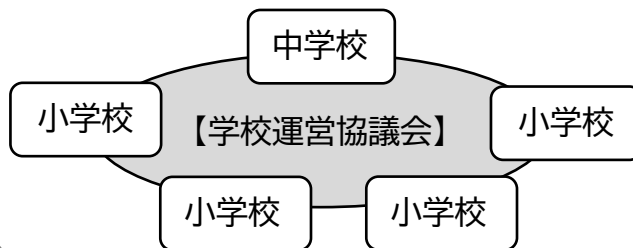
*鏡原校区は小中一貫校設置の進捗状況により【小中一貫型】へ移行

【隣接・連携型】1小1中

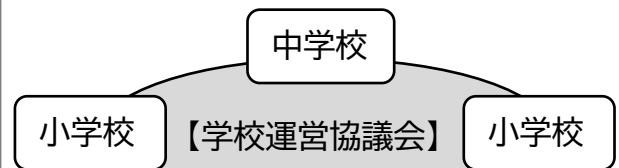
狩俣小中 西辺小中 久松小中
鏡原小中 下地小中 上野小中

小学校【学校運営協議会】中学校

【連携型】4小1中 城東中・砂川小・西城小 城辺小・福嶺小



【連携型】2小1中 北中・北小・東小 平良中・平一小・南小



宮古島市立小中学校コミュニティ・スクール導入スケジュール

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
第一期	池間中校区 城東中校区			
第二期		西辺中校区 狩俣中校区 鏡原中校区 結の橋学園		
第三期			久松中校区 下地中校区 上野中校区	
第四期	令和8年度までに全小中学校にコミュニティ・スクールの導入を目指しますが、地域の特性、学校規模等に応じてスケジュールの変更や単独校での設置も視野に弾力的に検討を行います。			平良中校区 北中校区



パニパニ☆スクール

市内の学校で児童・生徒が元気に取り組んでいるユニークな活動や様々な取り組みを紹介するコーナーです。今回は「福嶺小学校」です。

福嶺小 IT部で絵本づくり完成！

令和4年10月から取り組み始めた、全児童による絵本がついに完成し、キンドル（Kindle）で電子書籍として令和5年5月19日に全国に出版、販売されます。

児童が「絵本を書いてみたい！」と発したことからはまった「絵本づくり隊」。台本も子ども達で作り上げ、下絵から色塗り、パソコンを使っての文字入れ等、全て子ども達の手で仕上げました。題名は「クリスのひとりぼっちたび」です。

福嶺小学校には、帰国子女の3姉妹がおり、みんなから英語訳も入れたらどうか？との意見が上がり、当時6年生の姉が英文を入力し、アメリカに居る親族にも伝わる絵本となりました。

絵本の内容は、「世界一周旅行を夢見る主人公が、船での旅をスタートする。しかし嵐に遭い遭難してしまう。主人公はそれでも諦めずに、あることを一生懸命する。

そして主人公は気がついてしまった。そのこととは…」

今回の取り組みで、子ども達は多くのことを学びました。子ども達は自ら課題を見つけ、そして主体的に取り組む、意見を出し合いながら対話的にすすめる、よりよいものを追求しようとする精神を今回の協働で学びました。

福嶺小学校では、「自立的成長」を目指すキャリア教育の視点を取り入れた学校経営を行っております。

今回の取り組みが、子ども達の夢実現の一助となれば幸いです。

福嶺小学校
校長 前川 和昭



宮古島市総合博物館



みゅーじあむニュース



「令和5年度平和展—遺されたモノが語る戦争—」開催

太平洋戦争に関連する博物館資料や、壕の発掘資料などモノ資料を通して、戦時下の暮らしや遺された戦跡などについて紹介します。

5月17日(水)▶6月25日(日)

開館時間 9:00—16:30(入館16:00まで)

「慰霊の日」高校生以下無料



ミニ展示開催中！

「新崎寿浩氏製作プロヴィデンス号模型」

展示期間4月21日(金)～6月30日(金)

新崎寿浩氏(池間島出身)が製作し、今年4月20日に博物館へ寄贈されたイギリス海軍軍艦プロヴィデンス号の模型(1797年に八重干瀬にて座礁、沈没)を展示公開しています。この機会に、精巧に作られた模型をどうぞご覧ください。



現在博物館にて60代以上の方へ復帰前後(昭和40年代前半から昭和50年代前半)の思い出について聞き取りを行っています。

(例: 子どもの頃の遊びスポット、信号が出来た頃の話、お小遣いの使い道やどんな音楽を聴いていたのかなど...)

エピソードをお持ちの方は、ぜひ博物館までご連絡ください。



問い合わせ先

TEL: 0980-73-0567

mail: museum@city.miyakojima.lg.jp

博物館HP



連載

文化財を巡る

『宮古島の住民避難壕』

No.58



令和五年は、昭和二十年に太平洋戦争が終結してから七十九年目の年となります。戦争体験者の高齢化が進む中で、過去の戦争を学ぶ方法の一つとして、戦争遺跡が果たす役割も大きくなってきています。宮古島市歴史文化資料館では、六月一日から七月二日までの会期で、企画展示「宮古島の住民避難壕」を開催いたします。

平成三十年から令和二年にかけて行われた宮古島市内の戦争遺跡分布調査では、実に百九十二の戦争遺跡が確認されています。その中には、戦争に巻き込まれた住民たちが、命をまもるために避難した壕（住民避難壕）も含まれています。

住民避難壕は、屋敷地内に掘った簡易な防空壕をはじめ、自然の洞窟や、古墓、井戸など生活に身近な場所を利用して、人々は避難しました。企画展示では、沖縄戦時に住民がどのように避難をし、身を守りながら暮らしたのか、住民の視点からの戦争に理解を深めることを目的に、これまでに戦争遺跡分布調査で確認された住民避難壕に焦点をあて、当時の島の様子などについて、体験談をふまえた展示を行っています。今回は、企画展示の中で紹介される住民避難壕の中から二遺跡をピックアップして紹介します。

①フカスクアブ

フカスクアブは、宮古島市城辺字保良に所在する

自然の洞窟です。戦争体験談や聞き取り調査によるとフカスクアブは、保良の住民避難壕として利用されていました。洞窟の開口部は、高さ六メートル、幅十五メートルと非常に大きく、内部の奥行きは十七メートルとなっています。道路を挟んであったチビピキアブとは地下でつながっていたと言われていますが、チビピキアブの入口は現在確認することができません。

②ヌストウヌガマ

ヌストウヌガマは、南静園の北方五百メートルの海岸の断崖の中腹部の自然の横穴の洞窟になります。ヌストウヌガマは、本来風葬墓として利用されていました。しかし、十・十空襲以降、職員が園からいなくなり、入所者のみでの自活がせまられます。さらに、避難していた壕からの移動をよぎなくされ、入所者はヌストウヌガマに移ってきたとされています。洞窟の内部は、非常に広く、一部には石が敷き詰められた痕跡も残されています。

【宮古島市歴史文化資料館】

開館日時：水・日（月・火・祝日は休館）

九時～四時三〇分（入館は四時まで）

*土日開館になりました。

入館料：無料

Topics

『交通安全マスコット』寄贈

3月6日（月）、沖縄県交通安全母の会宮古支部（島尻清子支部長）より、新小学1年生へ交通安全祈願の手作りマスコットが寄贈されました。同支部によるマスコット寄贈は毎年恒例となっていて、昨年10月ごろから約半年かけ同支部メンバーが製作したフクロウの形の中には、清めの塩が入っています。

寄贈式で島尻支部長は「このフクロウを見て、運転手がその子が新入生と分かることで、安全に配慮した運転をしてもらいたい」と話しました。



Topics

平良中男子卓球部九州大会出場決定

3月9日(木)、宮古島市立平良中学校男子卓球部が、教育委員会を訪問し、大城裕子教育長に九州大会出場権獲得を報告しました。平良中男子卓球部は第8回九州中学校選抜卓球大会(団体の部)県予選で6位に入り、九州大会出場を決めました。九州大会は5月に熊本県で開催されます。

主将の佐藤律稀さん(2年)は「県大会で見た自分の弱いところを強くして臨みたい。予選突破を狙って頑張りたい。」と意気込みを語りました。

大城教育長は「1日1日を大事にしてチームワークを高めて、九州大会では自分たちが誇れる結果を得てほしい。ベストを尽くして。」と期待を込め、選手達を激励しました。



平良中男子卓球部

『いかのおすし』筆記用具寄贈

4月7日(木)、宮古島警察署、宮古島地区防犯協会より、防犯標語「いかのおすし」が表記された筆記具の寄贈がありました。子どもたちの登下校の安全確保、防犯意識の向上を図るため、宮古地区小学校の新入学児童約600人に贈られます。

寄贈された筆記具には、「いかのおすし」の「いかない」「のらない」「おおごえをだす」「すぐににげる」「しらせる」の1つ1つがイラストで描かれていて、普段からそれを見て使用することで防犯標語の周知を図ることをねらいとしています。

喜屋武署長は「筆記用具は目につきやすいので、しっかり『いかのおすし』を覚えてもらい、『いざ』というときに行動してもらうことを期待している。」とあいさつをしました。

前川会長は「昨年から新入学児童に安心して登校できるようにこのグッズをプレゼントしている。ぜひ、毎日使用して努力してほしい。私たちも子どもたちの安全のためにしっかり頑張りたい。」と呼びかけました。大城教育長は「関係機関の皆さんには島の子どもたちを守る為に日々取り組んでもらって感謝している。この筆記用具を使うことで新入学児童には自分の身を守る力をつけてもらい、教育委員会としても子どもたちの危険回避能力育成のために活用したい」と寄贈に感謝しました。



『クバの絵本』寄贈

4月6日(木)に小川京子さん、萬屋叶子さんより、市内の保育園・幼稚園・小学校・中学校等へ絵本「クバ草紙」の寄贈がありました。

この絵本は、小学4年生のゆいさんと小学6年生のこたろうさんが昔話をきっかけにクバの不思議に触れていく物語で、小川さんらのクバの杜再生のため多くの方々にクバのことを知ってほしいとの思いから、制作されました。

絵本には、小川さんが天蛇(虹)をイメージして手作りしたしおりも添えて贈られました。





今回は、梅雨の雑学クイズです。
正解めざしてチャレンジしてね！

かたつむりは藻やきのこや野菜などを食べますが、他にどんなものを食べるでしょうか？

- ①虫
- ②コンクリート
- ③ザリガニ



前回の答：②

図書館からのお知らせ

おはなし会は毎週土曜日です

おはなし会は毎週土曜日15時から2階（児童書コーナー）の「おはなしのへや」で開催しています。
（祝日にあたる日や、コロナ感染予防のため臨時でお休みすることがあります。）



子育てや学校生活で悩んでいませんか？

教育相談室では、学校や家庭で悩みがある児童・生徒、その保護者、または学校職員や教育関係者の相談・支援をいたします。

教育相談室 ☎ 79-7819

※相談等で話したことが、外部にもれることはありません。

【受付】

月～金曜日（祝祭日除く）午前8時30分～午後4時30分

【所在地】

宮古島市平良字西里1140番地 総合庁舎内
※来所相談・訪問相談も可能です。（要連絡）

教育委員会の開催状況

○令和4年度 2月・3月の教育委員会開催状況

第1回宮古島市教育委員会（臨時会） 2月20日（月）開催

下記の議案について審議を行い、2件の議案について可決されました。

件名	提案理由
令和5年度公立学校管理職定期人事異動に対する内申について 宮古島市城辺地区児童生徒人材育成基金条例の制定について	令和5年度公立学校管理職定期人事異動の内示に伴う提案 寄附金の受け入れに伴い、地方自治法（昭和22年法律第67号）第241条第1項の規定に基づき、新たに基金を設置するには、条例を制定する必要がある

第11回宮古島市教育委員会（定例会） 2月24日（金）開催

下記の議案について審議を行い、6件の議案について可決されました。

件名	提案理由
宮古島市立学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱について 学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について	委員の任期満了に伴い、新たな委員を委嘱する必要がある 宮古島市立学校管理規則第19条の規定により、学校医、学校歯科医、学校薬剤師を委嘱する必要がある
宮古島市教育委員会会計年度任用職員に関する規程の一部改正について	「問題行動等学習支援員」の名称と職務内容を一部改正し、幅広く児童生徒に支援ができるようにする必要がある
宮古島市立適応指導教室設置要綱の廃止について	適応指導教室の管理運営及び入退室に係る事項など、本要綱に定められている内容を整理し、宮古島市立適応指導教室設置規則においてまとめて規定する必要がある
宮古島市立適応指導教室設置規則の全部改正について	適応指導教室への入室及び終了にかかる審査や手続きを簡素化し、居場所を必要とする児童生徒により早く必要な指導援助を提供できるようにする必要がある
宮古島市未来創造センター長の任用について	未来創造センターの設置及び管理に関する条例第7条の規定により未来創造センター長を任用する必要がある

第2回宮古島市教育委員会（臨時会） 3月22日（水）開催

下記の議案について審議を行い、1件の議案、2件の報告について可決・承認されました。

件名	提案理由
宮古島市教育委員会職員の人事異動について	教育委員会職員の人事異動について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条第3号の規定により承認を得る必要がある

《報告》

- 臨時代理処分の報告について（学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱についての委員会可決内容の一部変更について）
- 臨時代理処分の報告について（宮古島市文化ホール条例の一部改正について）

第12回宮古島市教育委員会（定例会） 3月24日（金）開催

下記の議案について審議を行い、12件の議案について可決されました。

件名	提案理由
宮古島市子ども読書活動推進計画策定委員会設置要綱の一部改正について	令和5年度の市組織改編で福祉部児童家庭課がこども家庭局子育て支援課に変更となるに伴い、要綱を改正する必要がある
宮古島市美ら島おきなわ文化祭2022補助金交付要綱の適切な運営を図るため、同要綱の一部を改正する必要があるについて	宮古島市美ら島おきなわ文化祭2022補助金交付要綱の適切な運営を図るため、同要綱の一部を改正する必要がある
宮古島市文化ホール条例施行規則の全部改正について	宮古島市文化ホール条例の改正に伴い、宮古島市文化ホール条例施行規則の適切な運用を図るため同規則を改正し、また関係例規を整理する必要がある
宮古島市文化振興団体等活動補助金交付要綱の制定について	一般社団法人宮古島市文化協会へ毎年交付している補助金について、根拠要綱の定めがなく、内規で対応していたため、新たに要綱を制定する必要がある
宮古島市地域学校協働活動推進事業実施要綱の制定について	沖縄県地域学校協働活動推進事業実施要綱に沿って、事業を実施するには実施要綱を制定する必要がある
宮古島市放課後子ども教室推進事業実施要綱の制定について	沖縄県地域学校協働活動推進事業実施要綱に沿って、事業を実施するには実施要綱を制定する必要がある
宮古島市家庭教育支援事業実施要綱の制定について	沖縄県家庭教育支援事業実施要綱に沿って、事業を実施するには実施要綱を制定する必要がある
宮古島市教育委員会会計年度任用職員に関する規程の一部改正について	日本人英語教師（JTE）の一週間あたりの勤務日数を見直す必要がある
宮古島市学校運営協議会規則の制定について	令和5年度からコミュニティ・スクールを導入するにあたり、規則を定める必要がある
宮古島市立学校選派派遣補助金交付要綱の一部改正について	市内県立学校児童生徒を新たに補助対象に加えるとともに、コロナ禍に適用した円滑な運営を図るため、事後申請を可能とし、申請者の手続きを簡略化する必要がある
宮古島市内県立学校生徒の派遣に関する楽器輸送費補助金交付要綱の廃止について	宮古島市立学校選派派遣補助金交付要綱を改正し、市内県立学校児童生徒の航空運賃及び楽器輸送費を補助に加えるにあたり、不要となる要綱を廃止する必要がある
宮古島市開校学校施設利用に係る事業者選定委員会設置要綱の制定について	開校した市内の小中学校の施設利用を行うにあたり、募集要項の作成及び公募型プロポーザル方式による事業者選定を実施するため、新たに要綱を制定する必要がある

○令和5年度 4月の教育委員会開催状況

令和5年度第1回宮古島市教育委員会（定例会） 4月27日（木）開催

下記の議案について審議を行い、4件の議案、3件の報告について可決・承認されました。

件名	提案理由
宮古島市教育委員会組織規則の一部改正について	教育機関を所管する部が定められておらず、これを明確にするとともに、文言等の整理をする必要がある
宮古島市教育ネットワーク管理運用規程の一部改正について	ネットワーク運用について、教育系パソコンの更新に伴い、ICカードでの利用から顔認証ライセンスでの利用に変更となったため、様式を改正する必要がある
宮古島市立幼稚園管理規則の一部改正について	西辺幼稚園の挿入及び文言の修正をする必要がある
宮古島市立学校設置条例の一部改正について	いけむらこども園の設置に伴う、宮古島市学校設置条例の一部改正について、宮古島市教育委員会の権限に属する事務の一部委任等に関する規則第2条第9号により、教育委員会の意見を決定する必要がある

《報告》

- 「第2次宮古島市教育情報化推進計画」策定報告について
- 臨時代理処分の報告について（宮古島市教育委員会の権限に属する事務補助執行に関する規則の一部改正について）
- 臨時代理処分の報告について（宮古島市立幼稚園における特別支援教育支援員配置検討委員会設置要綱の廃止について）